

なかのZERO・上廣レクチャー

トップアスリートの生き方



本気は本物か

スキースノーボード複合メダリスト／スキー指導者

荻原健司

ジャーナリスト

× 吉井妙子



1990年代にV字ジャンプを世界に先駆けて取り入れ、冬季オリンピック2大会で金メダルを獲得、ワールドカップでは日本スキー界初の年間総合優勝に輝き、その後、世界最強の黄金時代を築いた荻原健司氏。

現在、指導者としてトップ選手の育成にあたりながら教育にも力を入れるスキー界のレジェンドが、夢を持つすばらしさと努力することの大切さを、ジャーナリスト吉井妙子氏と対談形式で語ります。

(おぎわら・けんじ)

1969年群馬県草津町生まれ。早稲田大学卒業後、北野建設スキー部所属。スキースノーボード複合の選手として長年に渡り世界のトップアスリートとして活躍。92年アルペールビルオリンピックから通算4度のオリンピックに出場する。オリンピック団体で2大会(92年アルペールビル、94年リレハンメル)連続で金メダリストに輝く。ワールドカップでは個人総合3連覇などを含め通算19勝という前人未到の成績を収め、「キング・オブ・スキー」と賞賛を受ける。引退後、参議院議員選挙全国比例代表区で当選。スポーツ政策を柱に精力的に活動し、1期務めた。その後、北野建設スキー部ゼネラルマネージャーとして五輪メダリストを輩出するなど後進の育成にあっている。

(よしい・たえこ)

宮城県出身。朝日新聞社を退社後、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟 F1 五年目の真実』(文藝春秋)で91年度ミススポーツライター賞受賞。スポーツに限らず人物ノンフィクションを幅広く執筆。『頭脳スタジアム』(講談社)、『日の丸女子バレー ニッポンはなぜ強いのか』(文藝春秋)、『音楽は心と脳を育てていた』(日経BP社)、『天才を作る親たちのルール』(文藝春秋)他多数。

日時：2019年 **3月14日(木)** 19:00~20:30 開場18:30

会場：なかのZERO (西館) 小ホール (中野区中野 2-9-7 中野区もみじ山文化センター)

定員：500名 事前申込制

参加費：無料

主催：公益財団法人上廣倫理財団 <http://www.rinri.or.jp>

共催：なかのZERO 指定管理者

事前申込制
参加費無料

■申込方法■

当講演会に参加ご希望の方は、なかのZERO生涯学習支援課 (TEL:03-5340-5011)へお電話にて、講座名・お名前・お電話番号をご連絡ください。「受付時間 9:00~18:00」または、ホームページ「ないせすアカデミア」

<http://nicesacademia.jp/>

[ないせすアカデミア](#) [検索](#)

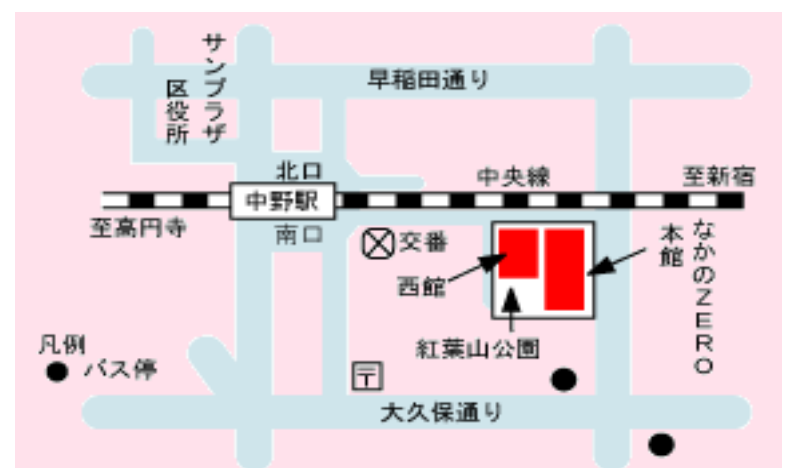
の申込フォームから応募できます。「教室/講座情報」をご覧ください。

1月27日(日)10時から受付開始。

定員(500人)に達し次第締め切ります。

キャンセルの場合はご連絡ください。

<会場アクセス>



●JRまたは東京メトロ東西線の中野駅南口から徒歩8分

●駐輪場は、西館の地下1階にあります。

一般の方の駐車場はございません。体の不自由な方には専用駐車場があります。